

第27回市展

11月15日～23日

出品規定など決まる

今年で二十七回目を迎えた「南

国市展」の開催要項が、次のとおり決まりました。皆さんの出品をお待ちしています。

○期間・11月15日(日)から23日(日)までの9日間。

○時間・午前9時～午後5時。ただし、初日の15日は午前10時から開会式を行い開館。最終日の23日は午後4時閉館。

○特別鑑賞日・20日(金)は午後7時まで開館します。

○会場・市民体育館

一般の部

【部門

洋画、日本画、書道、漫画、デ

ザイン、彫塑工芸、写真。

【審査員

洋画：筒井広道、日本画：門谷南嶺、書道：田中白歩、漫画：平山昌幸、デザイン：黒田順彰、彫塑工芸：加藤寛、写真：杉本正、岡崎達彦。

【出品資格

南国市在住、または勤務・在学する者、および出身者。

【出品点数・一人一部門五点以内。

【出品手数料・一点につき三百円。

【出品規格

○洋画：油彩、水彩、版画、デッサン、アクリルなど百号以内。

○日本画：色紙は除外。

○書道：仕上がり寸法横二尺以内、所定の用紙に楷書で釈文を添えること。

○漫画：劇画、一コマもののはか

漫画描写で、ワック張りか額縁のこと。

○写真：四つ切り以上全倍までのワック張りに限る。

以上のほか、出品作品の規格、その他は原則として各部門を通じて大きき等は制限しないが、会場の都合または会場にふさわしくないものは制限する場合がある。

【搬入の日時、場所

11月10日(火)、午前10時～午後7時。市民体育館。

【搬出の日時、場所

11月23日(日)、午後4時～6時。
11月24日(月)、午前9時～午後1時。市民体育館。

幼児・児童生徒の部

【部門

絵画、版画、デザイン、工作、立体デザイン、彫塑、習字(毛筆、硬筆、ペン字)。

【審査

市展実行委員会から委嘱された審査員により公開審査を行う。入選以上を表彰し、展示する。

【出品資格

南国市内に在住、または在園に学する四歳以上の幼・保育園児、児童生徒に限る。

【出品料・不要

【出品規定

(1)絵画の部

題材：自由。

大きき：四つ切り以内、ただし四つ切りに満たないものは四つ切り大の台紙にはること。

点数：一人一点。

出品票：出品票を裏面にはること。(南国市内校・園には希望数を後送する)。

(2)版画の部

絵画の部に準ずる。

(3)デザインの部

題材：自由。
ポスター、カレンダー、本の表紙などの用途を持った平面作品。中学校の構成作品。

大きき：絵画の部に準ずる。

点数：一人二点まで、ただし同一内容に偏らないこと。

出品票：絵画の部に準ずる。

(4)工作・立体デザインの部

題材：自由。

使うもの(工作)：工芸(焼物の器など)、手芸、立体デザインなどの用途を持った立体作品。

大きき：自由。

点数・出品票：デザインの部に準ずる。

(5)彫塑の部

題材：自由。

粘土、紙、木の人物や動物および彫像、塑像、立体構成などの心象的な立体作品。

大きき：自由。
点数・出品票：デザインの部に準ずる。

★(1)～(5)部門とも共同作品も可(大きき一辺一八〇センチ以内、個人の点数に入れない)。

(6)習字の部(幼児を除く)

種目：毛筆、硬筆(ペン字を含む)。

用紙

①毛筆：習字用半紙(規格判は不可、条幅は除く)。

②硬筆：大ききは十六切り大とし字数は次のとおり。

一・二年(10×5)、三・四年(15×8)、五・六年(20×10)、中学(10行)。

点数：各種目ごとに一人一点。

字句書体：任意。

作品の表面に校名、学年、氏名を明記すること。表装はしない。

出品票：不要。

※備考・出品規定に反するものは、審査の対象としない場合がある。

【搬入の日時、場所

10月26日(日)、午前9時～午後5時。太録公民館。

【搬出の日時、場所

11月24日(火)、午前9時～12時。市民体育館。

※市展について詳しいことは、教育委員会社会教育課(☎632111・内線314)でお尋ねください。